

愛知県立明和高等学校附属中学校における 学校給食用弁当納入業務委託に係る質問及び回答

No.	質問事項	回答
連絡事項	契約書案及び仕様書案に軽微な修正を行いました。 (文言の整理、項目番号の修正、各種期限に土日祝を含まないことの明記など)	
1	開校後のクラス数を知りたい。	開校初年度 3クラス(40人×2クラス、20人×1クラス) 2年目 6クラス(40人×4クラス、20人×2クラス)
2	仕様書「13 責任者等の配置」について、(1)業務責任者から(6)調理作業従事者まですべて本業務の専任でなくてはならないか。	必ずしも専任としていただく必要はない。 ただし、本業務の遂行に支障が生じぬよう従事者を配置いただきたい。
3	企画提案書について、評価項目の各項目につき1枚の用紙で作成するのか。	内容が網羅できれば、項目ごとに用紙を変えていただく必要はない。
4	容器等の回収時間の記載はないが、どのくらいの時間帯になるのか。	契約業者が決まり次第、調整することとしたい。
5	米飯及びパンについて、別途事業者から納入させるのか。	別事業者から学校へ直接納入させるのは、パン及びランチボックスに入らないデザートのみである。 米飯はランチボックスに配食した状態で、学校へ配送いただきたい。
6	企画提案書で提案する献立には、アレルギーの表記が必要か。	提案の時点では不要である。 なお、契約業者決定後は仕様書様式や物資明細を提出いただく必要がある。
7	パンの指定はあるが、米の指定はあるか。	パンのように事前に規格を指定することはしない。 しかし、場合によっては献立調整において、指定する可能性もあるため、御協力いただきたい。

8	仕様書「13 責任者等の配置」のうち、(6)調理作業従事者は(1)業務責任者から(5)栄養士までと兼務可能か。	兼務可能とする。
9	8月の給食提供日は、授業を1日実施する予定か。	現時点では、半日授業の予定である。
10	食数の報告はメールやFAXなどどのような方法で行うのか。 また、大きく食数が変わることがあるのか。	相互に後から食数を確認できるようにしたい。 なお、詳細な報告方法については、契約業者が決まり次第調整を行いたい。 また、食数に変更となる要因は、生徒の欠席が事前にわかっている場合、学校行事が行われる場合や給食の視察を実施する場合などである。
11	給食は基本全員喫食するというのでよいか。	大半の生徒が給食を喫食することとなる。 アレルギーのある生徒については、無配膳とする。
12	開校までの間に保護者等へ試食を提供するような機会はあるか。	試食を提供いただく機会はない。開校後については、そのような機会もあると思われるため、御協力いただきたい。 また、提供方法等については、契約業者決定後調整・確認を行いたい。
13	2年後の明和高等学校附属中学校の給食提供について、新校舎で調理室が設置され自校調理を予定しているのか。センター方式で今回のような弁当納入を予定されているのか。 現段階で決まっている内容があればご教授いただきたい。	明和高等学校附属中学校には、調理室を配置しない。そのため、2年後以降についても、今回のようにセンター方式で給食を実施することとなる。 なお、弁当納入方式となるか、食缶納入方式となるかは現時点で決まっていない。
14	ランチボックスに入らないデザートについても、衛生的に保管及び管理して配送するのであれば、受託者の調理施設から直接納品してもよろしいか。	衛生管理ができていれば、受託者から直接納品しても構わない。 ただし、クラスごとの個数にわたるなどの対応をお願いしたい。
15	プレゼンテーションの際に、事前に提出した提案書からの「抜粋資料」を持参することは可能か。「抜粋資料」の内容は、事前に提出した提案書から、審査員がプレゼン内容を確認しやすいように提案内容を抜粋・集約したものとなる。 また、不可の場合、提出済みの提案書が審査員の手元にあることを前提としてよいか。	選定委員会当日に別途資料を持参・配布することは不可とする。抜粋資料を作成いただければ、事前に提出いただく企画提案書に添付いただきたい。 また、選定委員会は審査員の手元に企画提案書がある状態で行う。

16	食材費390円は税込みとの理解でよいか。また、食材費の月次の請求は、食材費×食数の積算としてよいか。	お見込みのとおり、消費税込みで1食当たり390円である。また、食材費の請求についても、食材費×食数で積算いただきたい。
17	セントラルキッチンの保健所検査結果について、報告の必要はあるか。	報告いただきたい。
18	パンの発注元の愛知県学校給食会へのコンタクトはどのタイミングとなるか。	契約業者が決定次第コンタクトをとっていただきたい。
19	什器・備品に関して特に指定はないが、数量や仕様等は提案との理解でよろしいか。保温容器等は受け渡し後に学校での業務に影響するものと思料する。	数量は、仕様書案に記載の食数に余剰分を加味しご用意いただきたい。なお、仕様については、ご提案いただきたい。業者決定後に受け取り時の方法等を調整した上で、学校での業務については検討する。
20	今後、予約システム等の導入は検討しているか。	現時点では、検討していない。
21	プレゼンテーションとヒアリングの会場並びに詳細は追って通知いただけるのか。	そのとおりである。参加資格の結果をお知らせする際にご連絡する予定である。
22	現時点でプレゼンテーションの時間配分やヒアリングの時間配分等決まっていればご教示いただきたい。	参加業者数にもよるが、プレゼンテーションは1事業者10～15分程度、ヒアリングは5分程度を検討している。
23	プレゼンテーションにおいて、最低限必要項目を知りたい。	衛生管理の徹底(どのように行っているのかなど)や献立作成の方法(どのような人材、人数、チームで作成するなど)をお知らせいただきたい。
24	資料に関して、プレゼンテーション時には提案資料とは別途サマリ版を作成してもよいか。	15の回答に同じ。
25	今回の締め切りに限らず、プレゼンテーションに関して質問する機会が欲しい。	プレゼンテーションの内容に関する質問は受け付けない。
26	審査結果に関しては書面のみとのことであるが、本社拠点とは別の拠点に指定を希望する場合は送付先を指定した方がよいか。	参加資格申出期限(1月16日(木))までにご連絡いただければ、参加資格の結果通知から指定いただいた拠点に書類を送付する。審査結果のみ送付先を変更する場合は、1月23日(木)までにご連絡いただきたい。